

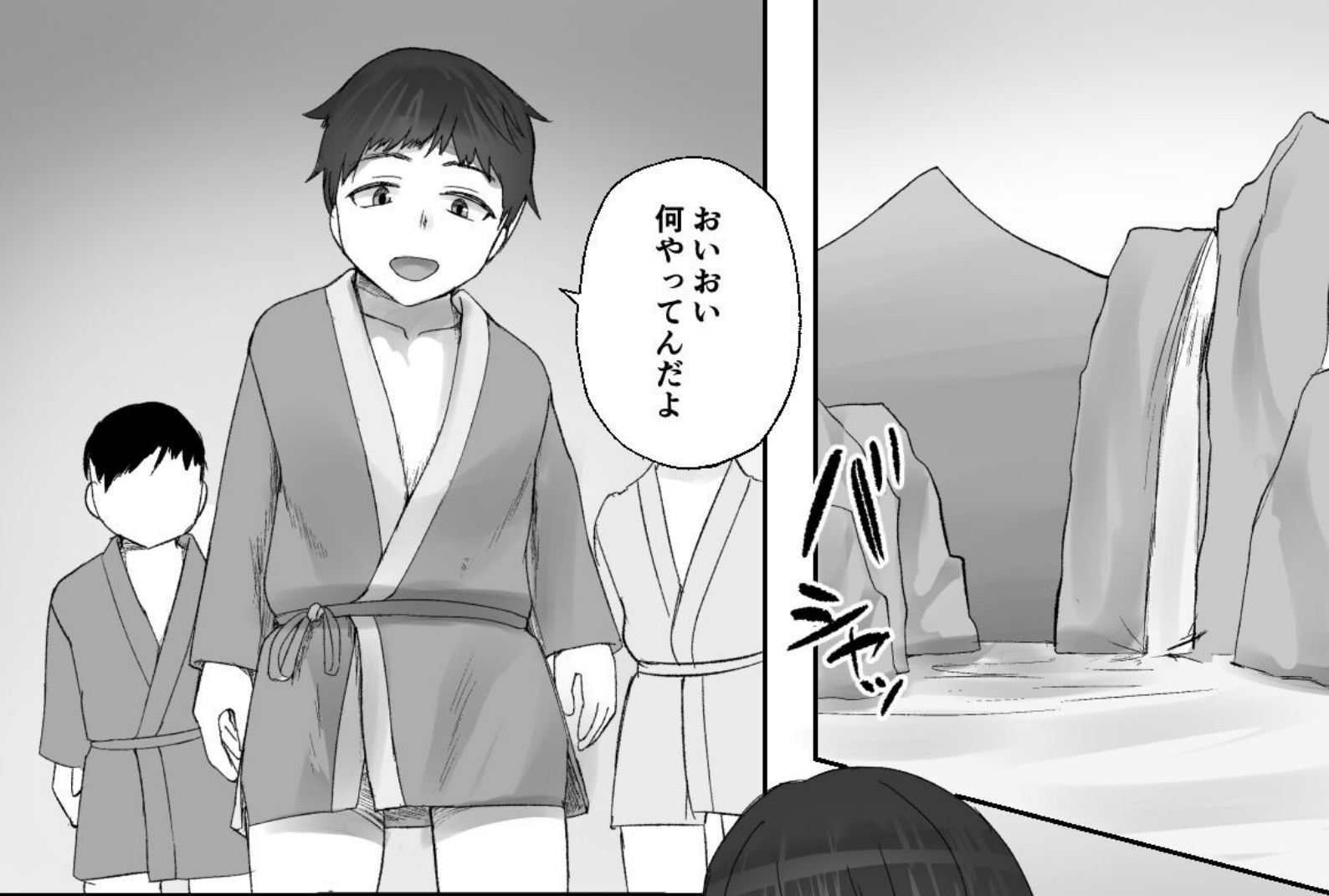
つわもの

くさび

兵の妹 契



本文71P
シヨタおね
NTR





うわ！
オニババだー！

逃げろ

また小太郎くん虐めて！

大丈夫？

ほら手貸すから

769



あ・・・
ありがと・・・





あの・・・



逃げるようなこと
してねえからな

そんなこと言って
また虐めてたんでしょ!?



あんたは
逃げないんだ



自分で
転けちゃったんだ



ちょっと!

はあーなんか冷めたし
帰ろ



源次くんは
何もしてないよ・・・

祭までに
その性格治しとけよ

じゃじゃ馬の
相手すんの
だるいし

ったく……

祭って？
何かするの？

そっか小太郎くんは
この村に来たばっか
だもんね

この村では今の時期になると
私の神社で指揮を執って
繁栄を願う祭りをするの

そこで神社の巫女と
優秀な若い男が尸童になって
お堂で一晩過ごす
決まりがあるんだけど

巫女は私で
男は去年と変わらず
源次になりそう

稽古場で一番強いし
他にちょうどいい子も
いないしね

今年もアイツと
過ごさなきゃって思うと
ゲンナリだね

はあ

昔の言い伝えに倣ってる
らしいけどさ

二人とも
役目を果たせて
凄いや……





この子とも
一緒に食べよ

よりによって
俺の代わりが



ごはんできてるから



おかえりー

俺が村で一番なのに



祭のために体も綺麗に
しとかなきゃだし

うちでしばらく
面倒見るから

祭の尸童になった
小太郎? くんだったけ?
この子村外から来て
身寄らないんだってね



なんでコイツなんだ・・・



そういやあんたたちって
仲良いの?



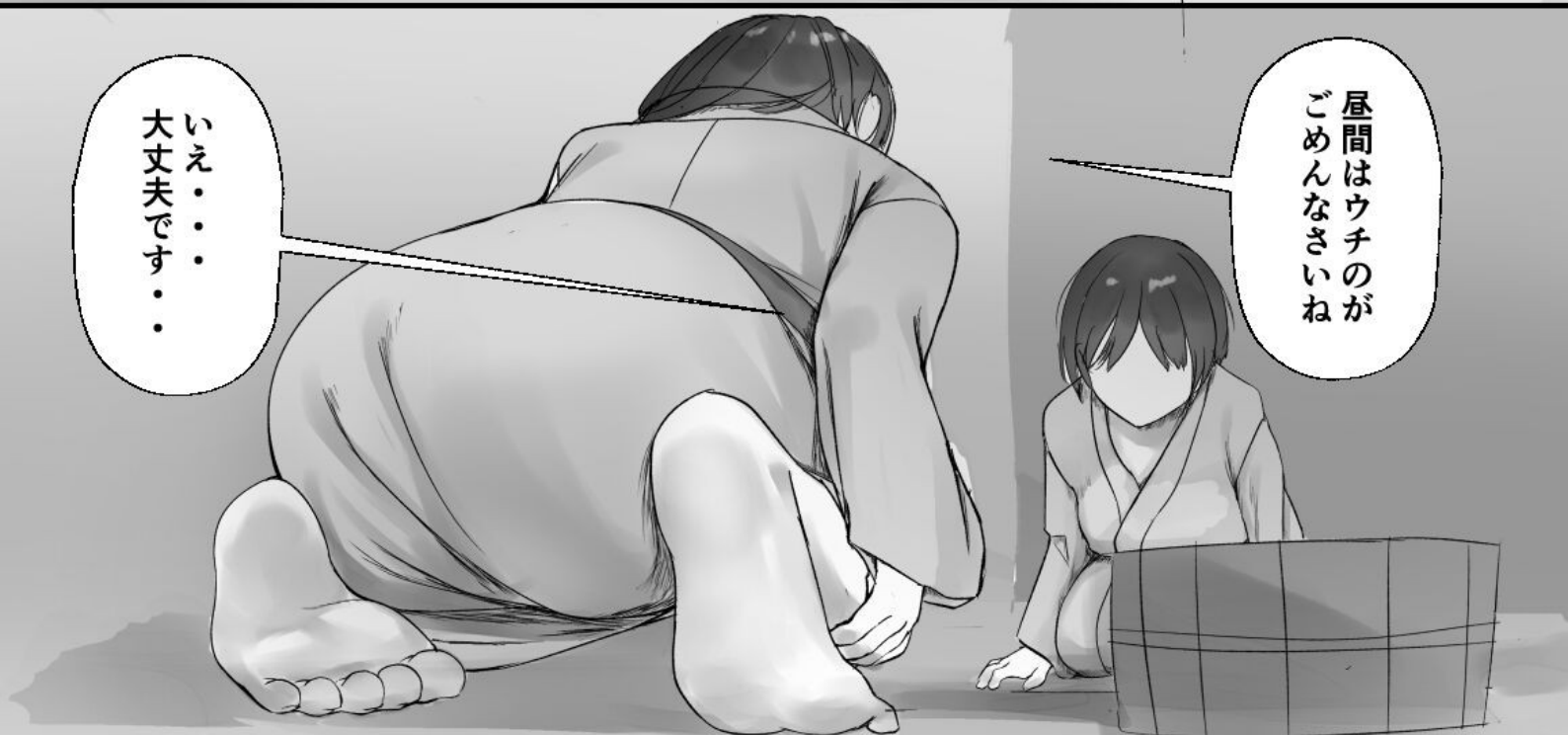


急に暴れるから
そうなのよ!!



全く何考えてんの!?





村には慣れたかしら？

あっはい！

ドキッ

村の皆さんが
助けてくれたおかげで・・・

よかった

浴衣脱いで？
背中拭いてあげる

見かけによらず
結構鍛え込んで
るのね・・・

それにしても・・・

なんで村長は
「あんなこと」
頼んできたのかしら・・・

ん、

ひた・・・

IP
サッ...



相手は子供とはいえ・

何年も男の肌なんて
見てないのに・・



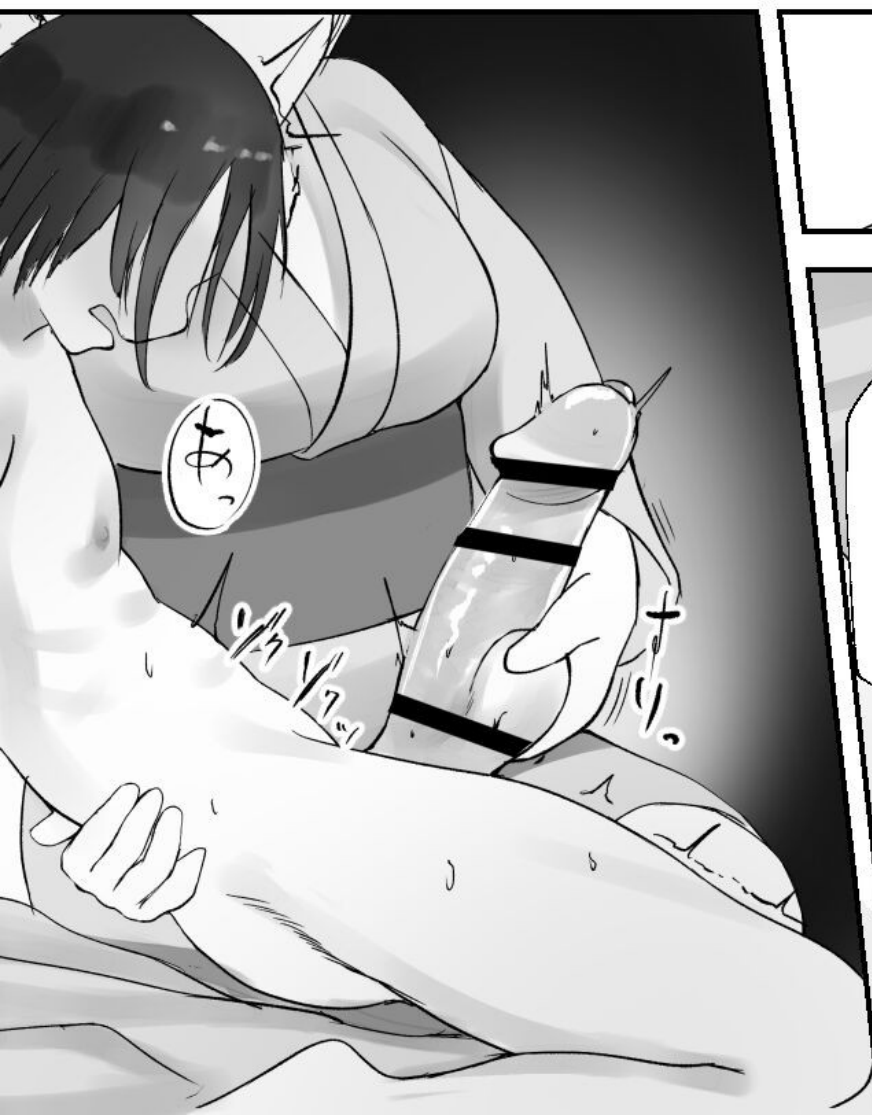
?

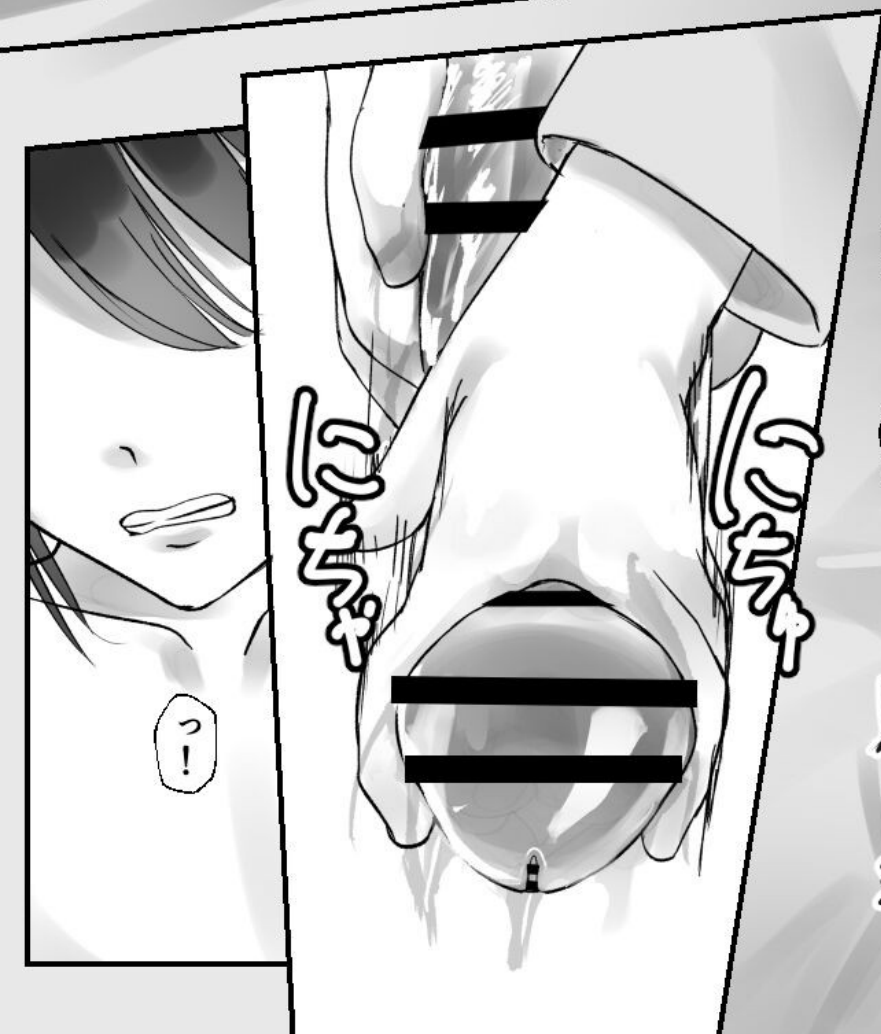
でんっ



あら？
何か・・











ちょっと...

イタいて...



落ち着いて...



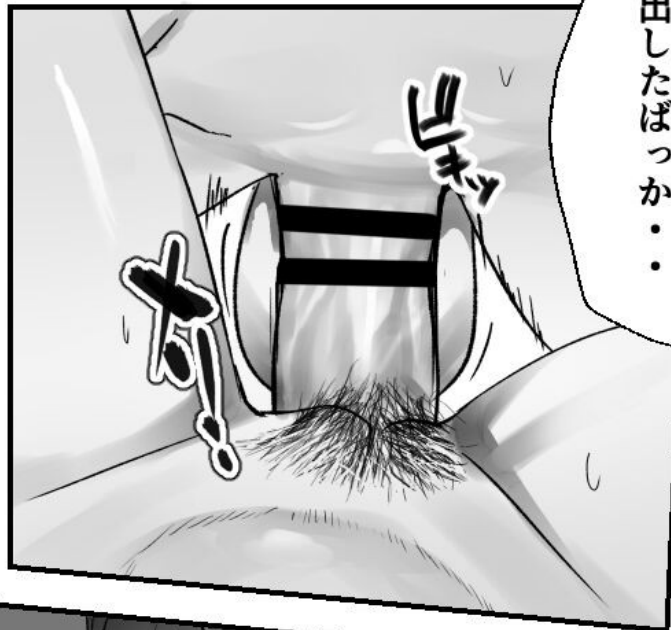




やだっ!?
中々出てくるっ!?

あー

あー



今...
出したばっか...

なにっ?



あっ?

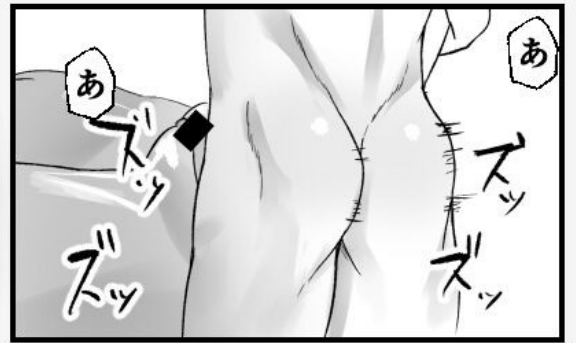


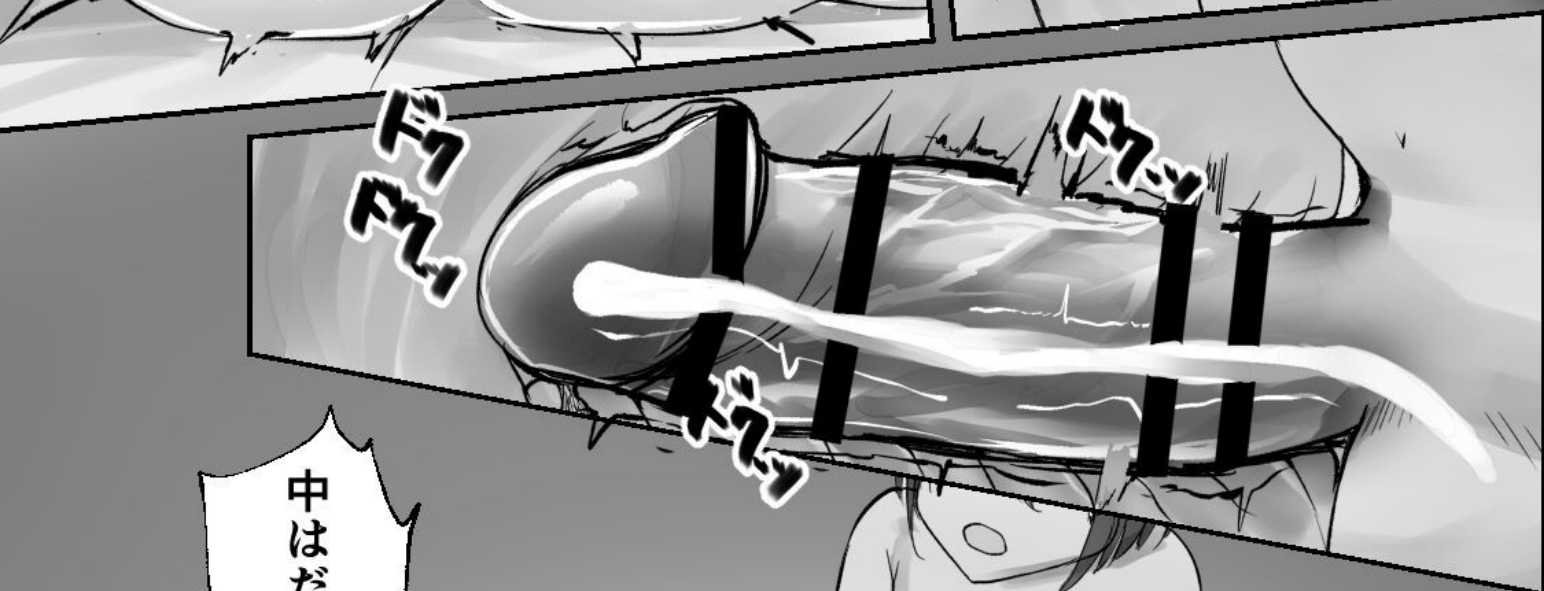
精子押し込まれる...っ

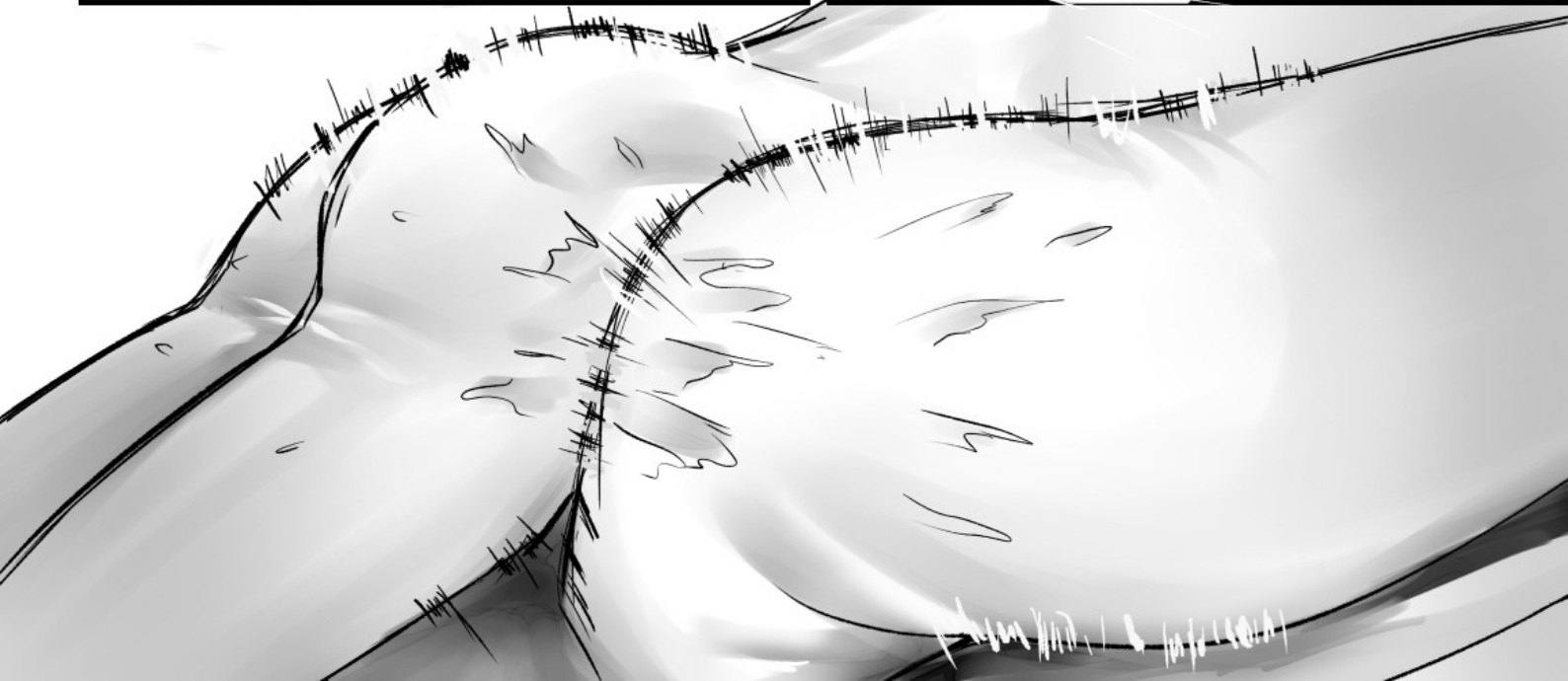
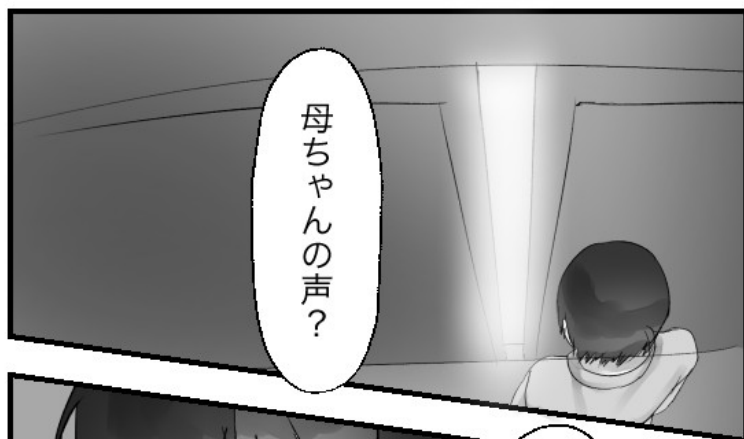
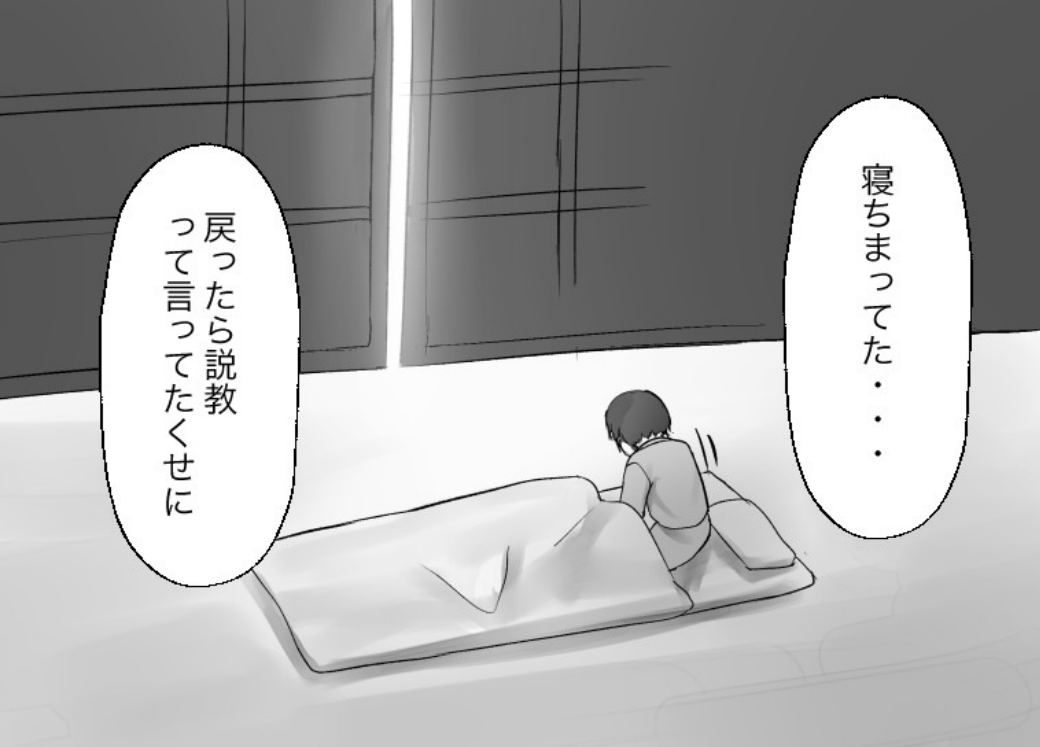
あっ

だっ!

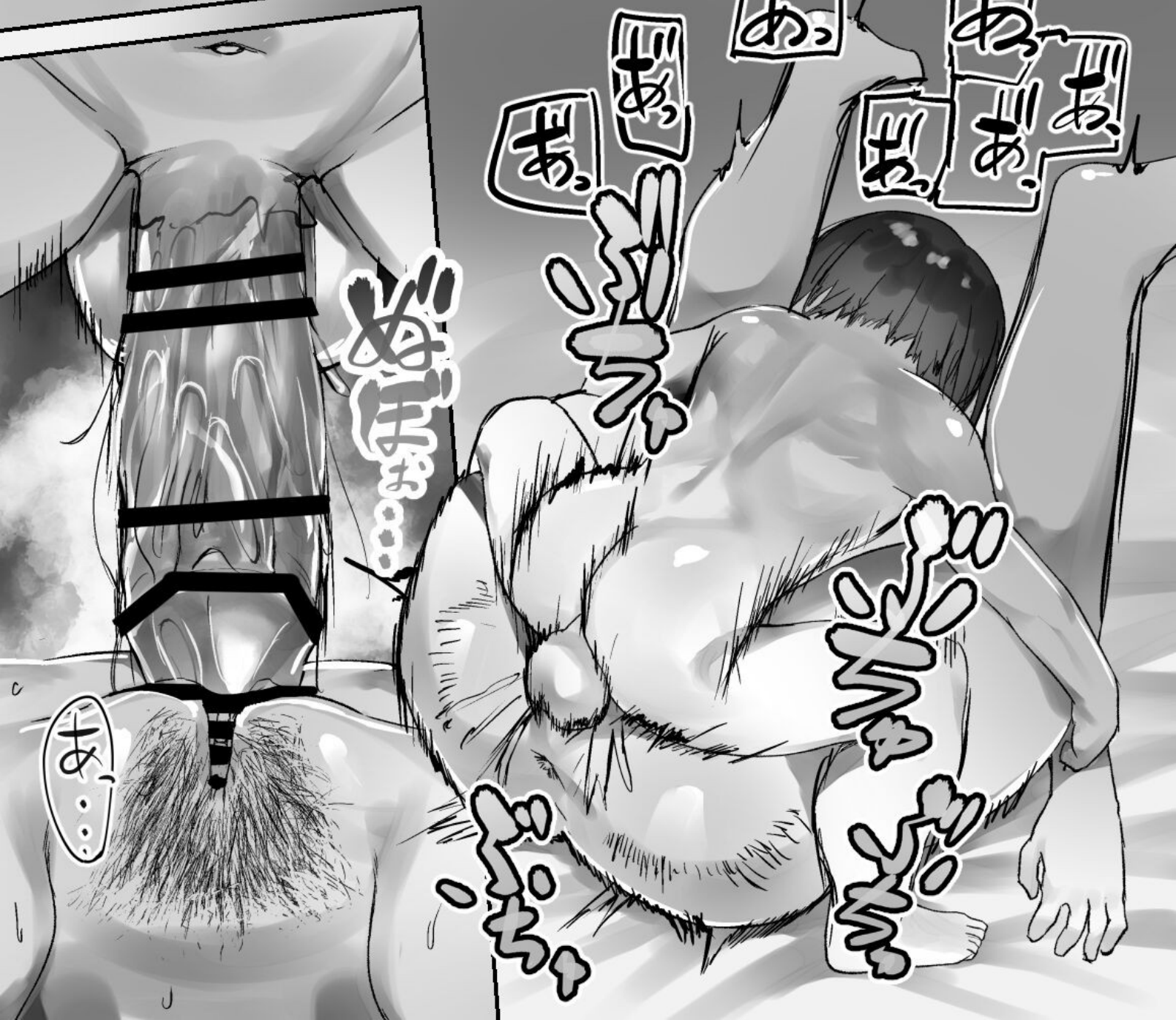
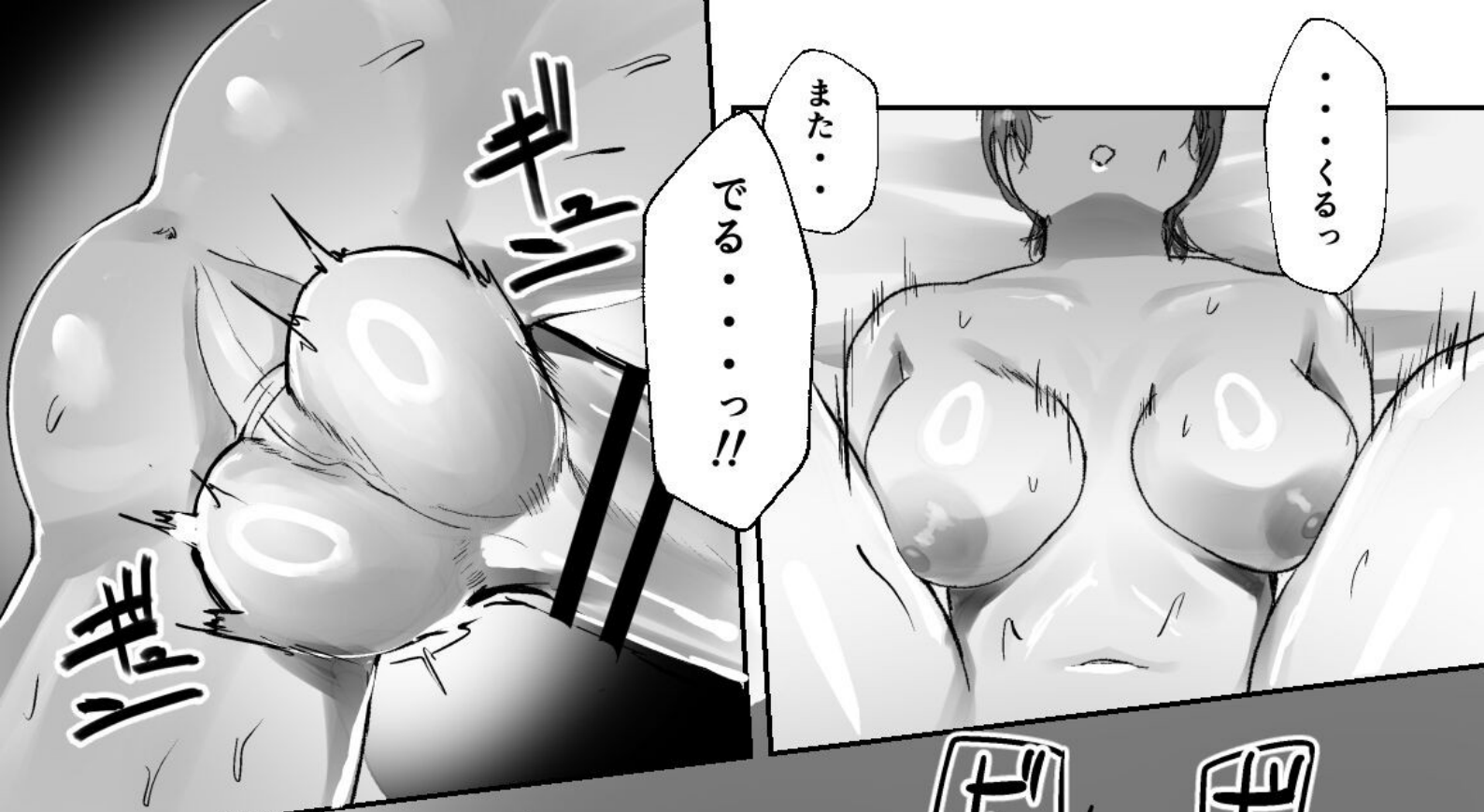
止まってえっ







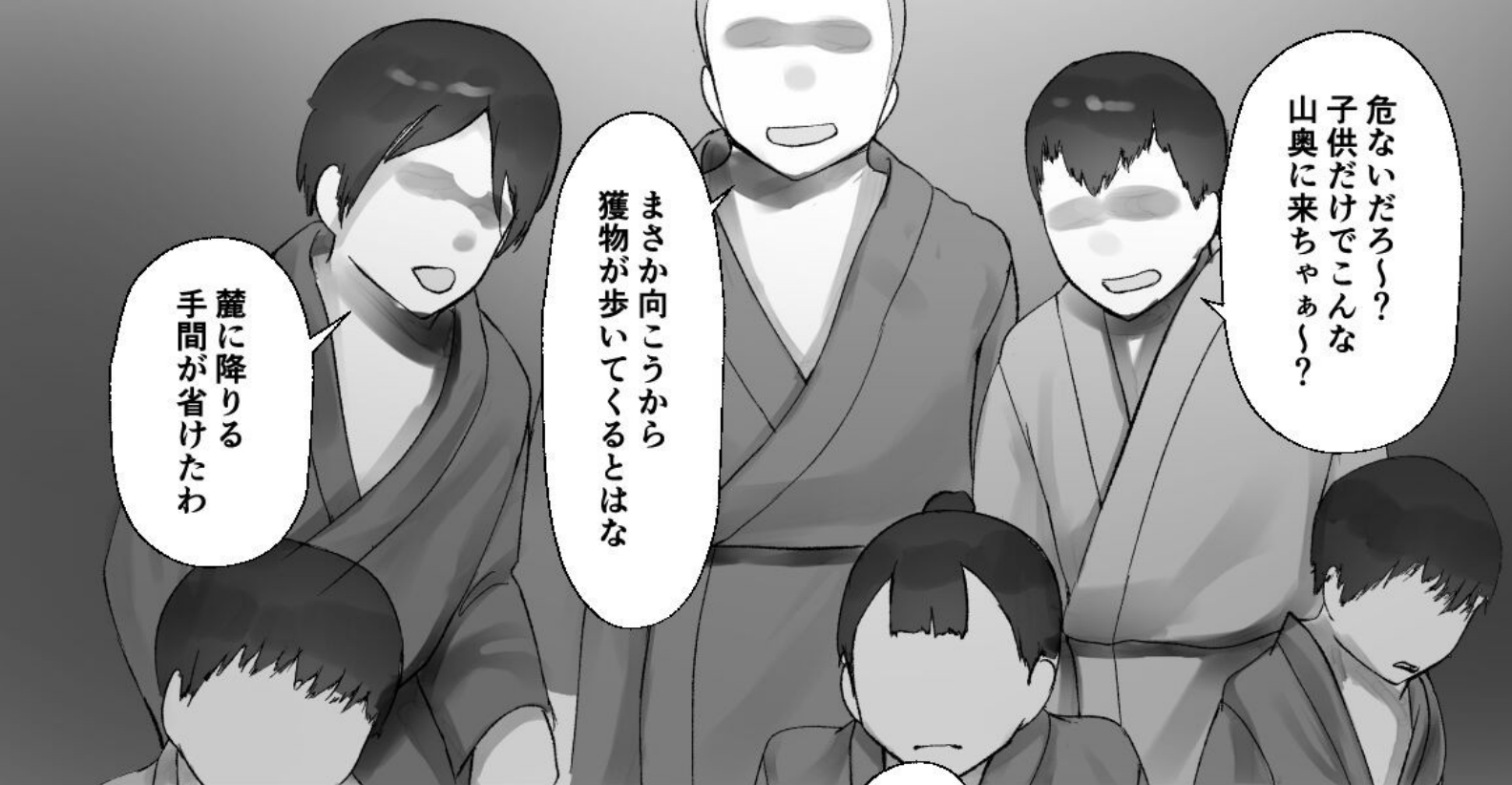




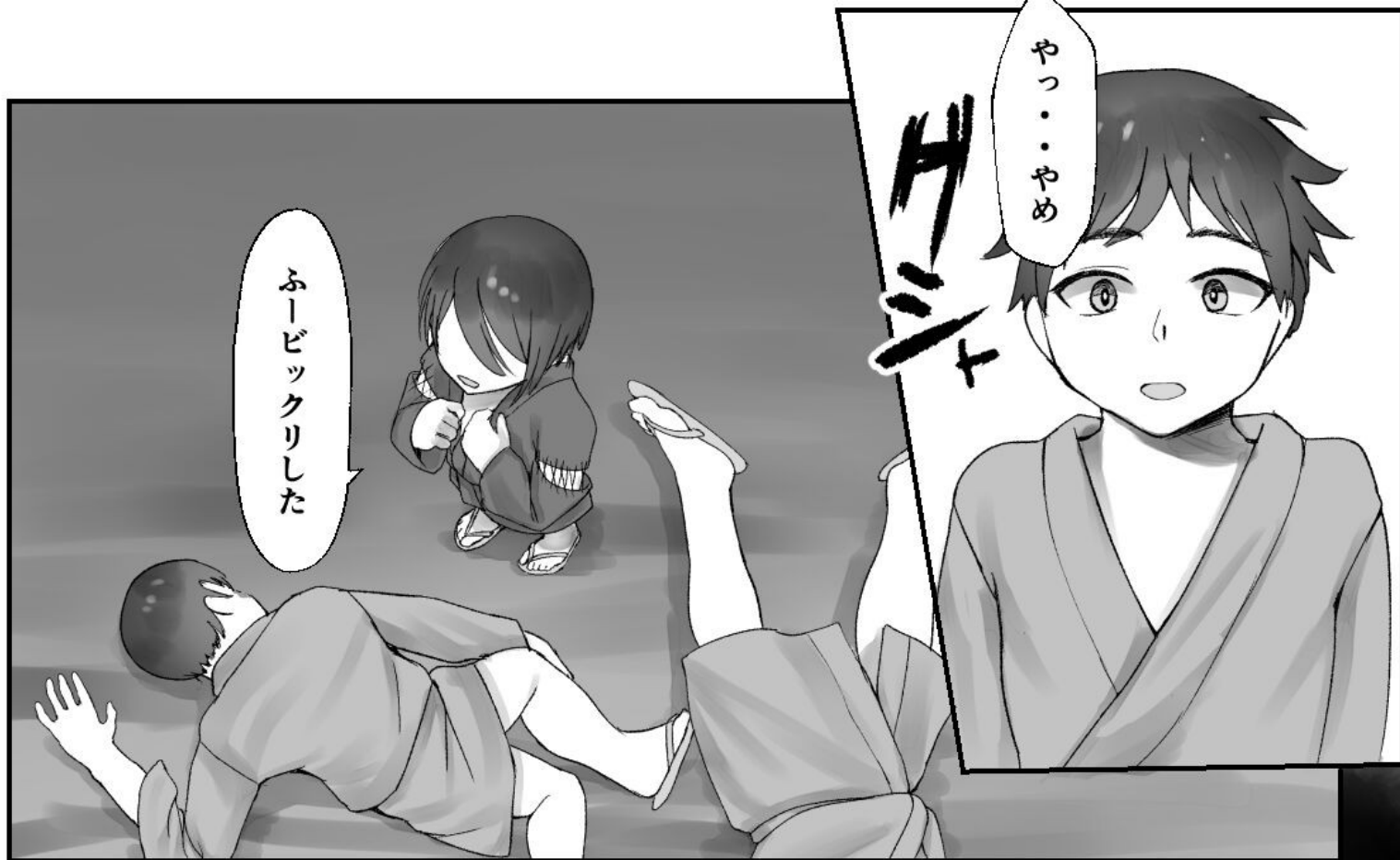
















彼に女を教えて
やってくれ

本人は自分を
過小評価している

他者を屈服させ
ねじ伏せたという
成功体験

それが
「強者」になるために
必要なのだ



アイツ最近雰囲気変わったよな

堂々としてるっていうか……

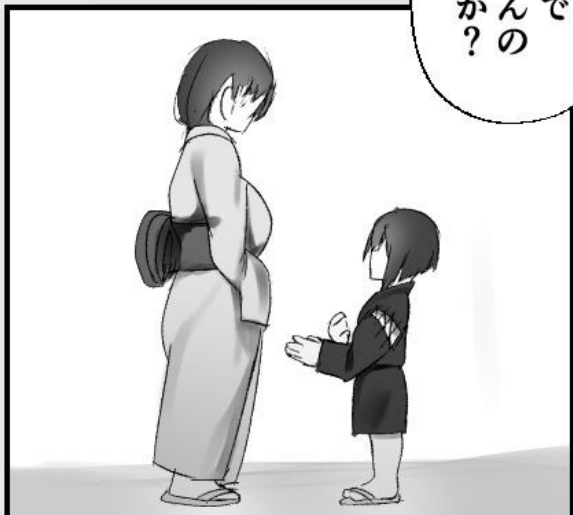


茶屋のお姉さんと
仲良かったのか



あれ……

あそこで
話してんの
小太郎か？



なんつーか
男らしくなったよな

24500

もう・・・
ゆるして・・・

ザッ
ぱん

わっ!
!!



おーアンタ
祭出るんだって？

饞別になんか
出してやつから
上がっていきな

まっ

あっ

息子がっ・・・
寝てるから・・・

ゆっくり・・・

ずち

ずち

ずち

あ、あ、あ

あ、あ、あ

ほ、

ほ、

どす

どす

めい



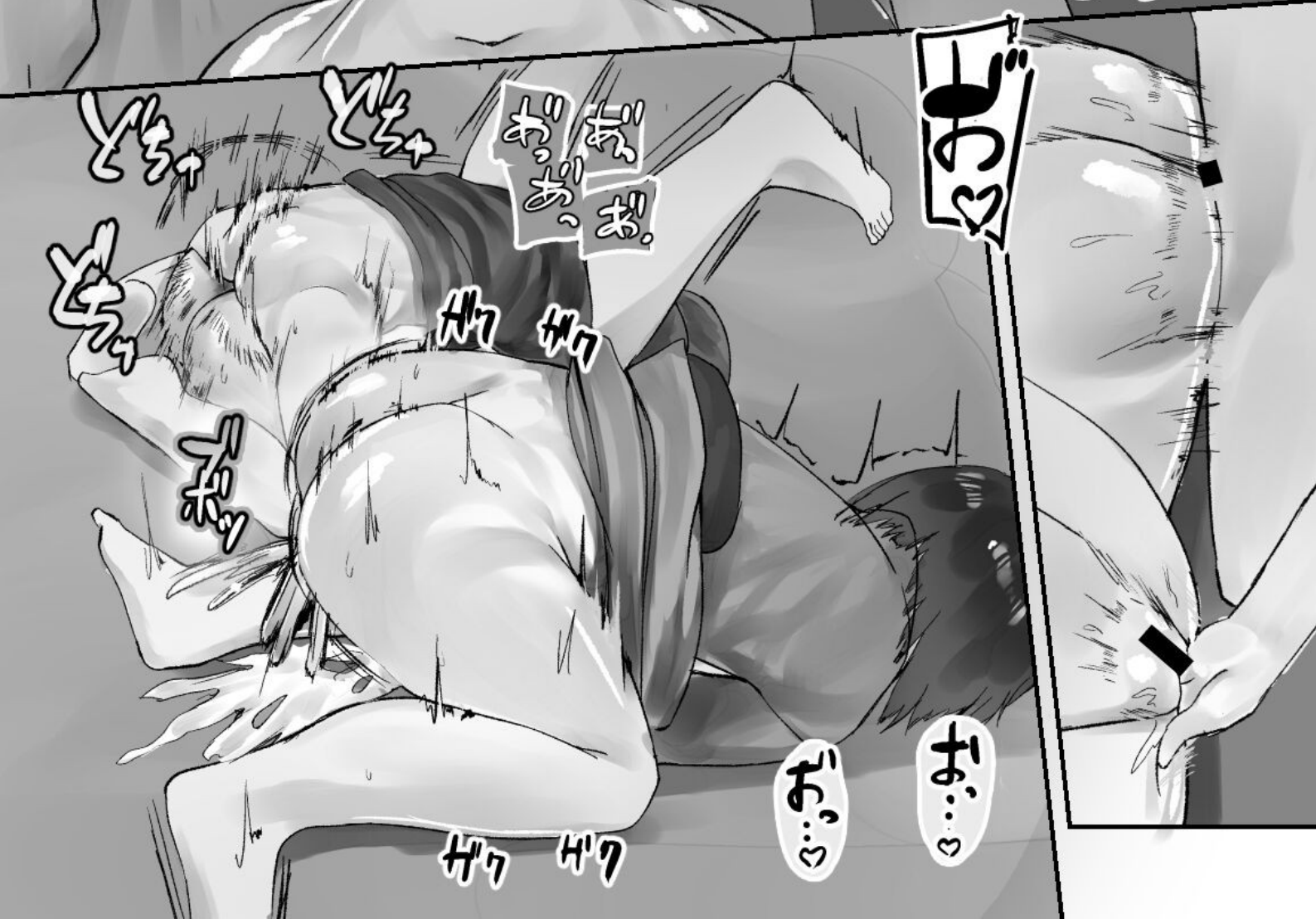
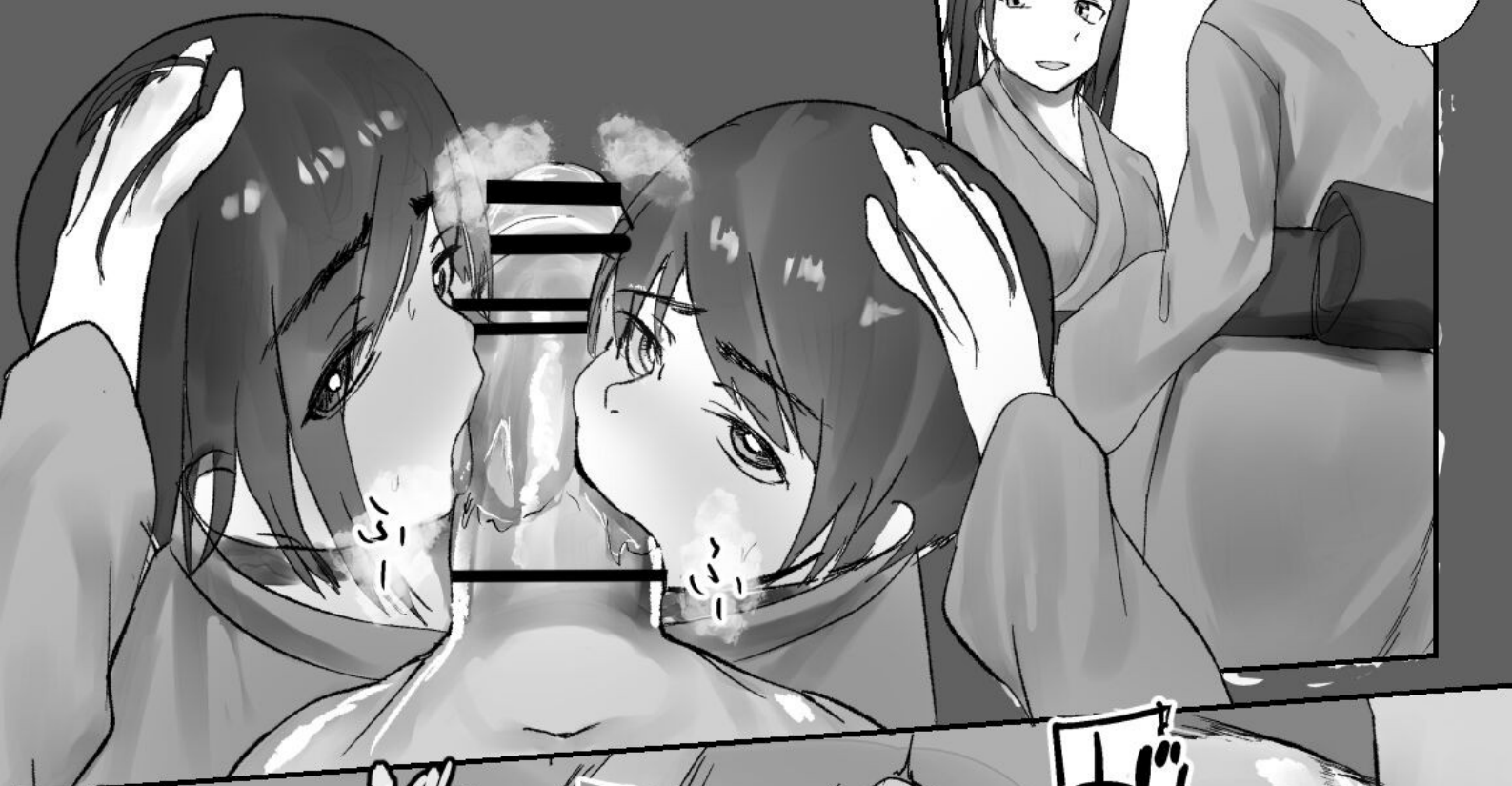
あ 小太郎くんじゃん

またお使い？
少しゆっくり
していきなよ

んっ

はあ

んんっ



なあ本当にお堂に
忍び込むのかよ？

ここまで来て
今更なに言ってるんだ！

なんで儀式の
邪魔するんだよ

別にいいじゃんか
いつも通りでさ

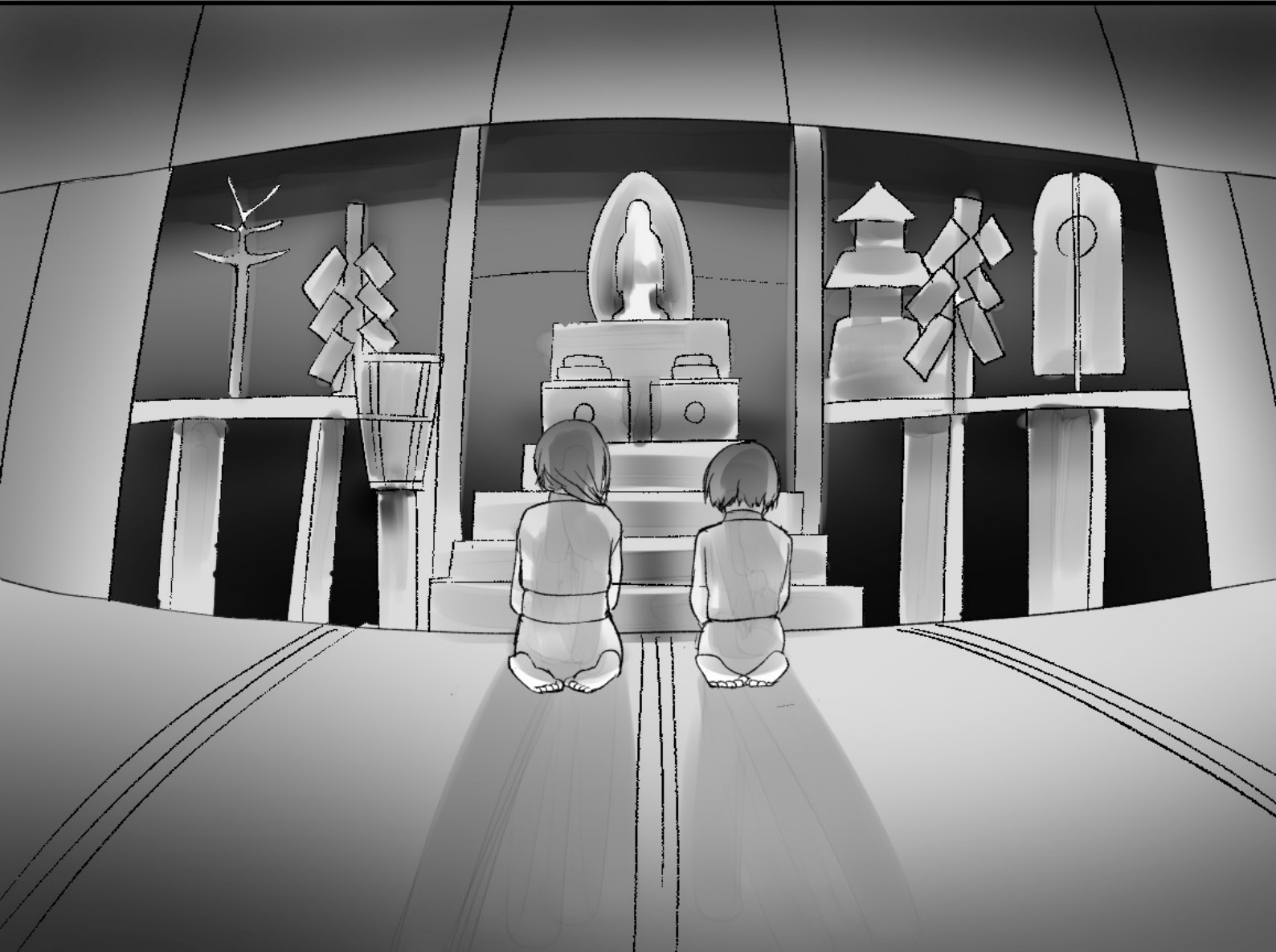
ガサガサ

嫌な予感がすんだよ

むかし約束したからな

アイツに何かあったときは

俺が助けになるって





はい
これで終わり

祈禱も終わったし
もう寝よっか？

慣れないこととして
疲れたでしょ？



ギュ...



僕さ...
ゆかり姉ちゃんのこと
好きだから...

姉ちゃんと一緒に
寝たい...

いいかな...？

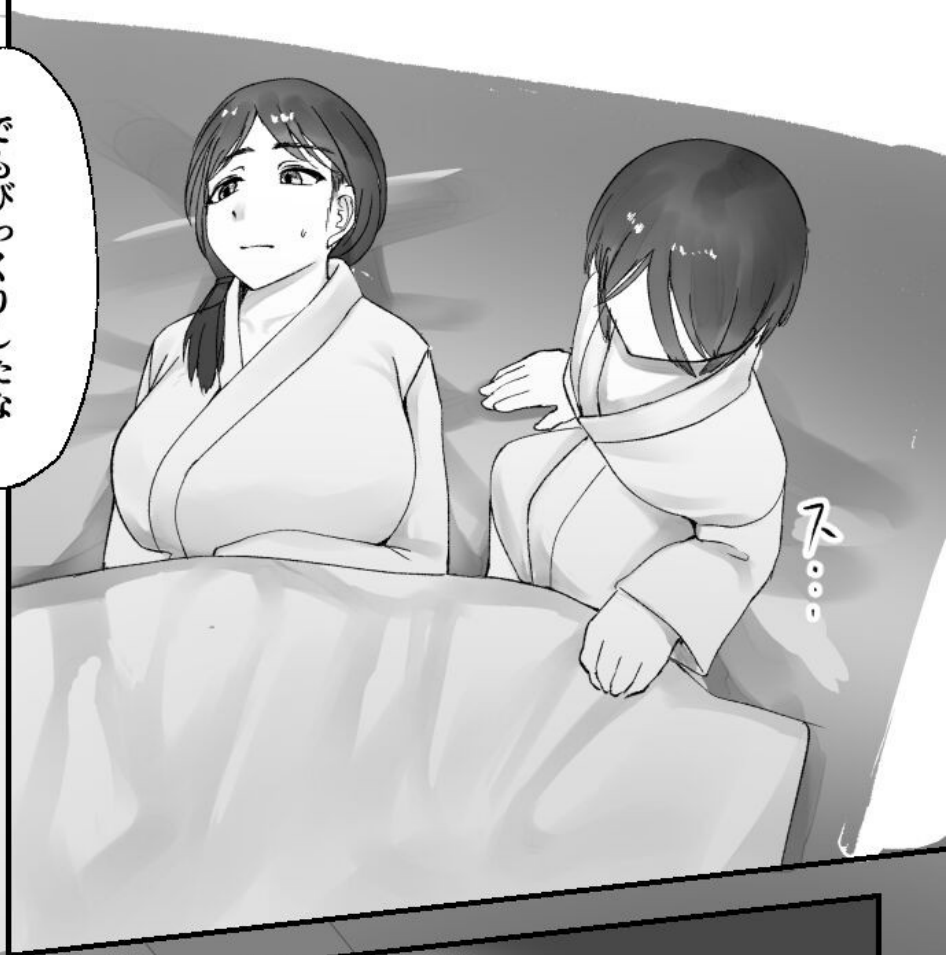


え...うん



真正面から好きって
言われるなんて

でもびっくりしたな



寝るってっ
そんなつもりじゃ・・・

やっ



え

ガバッ



待って
ここじゃ・



もう・我慢しなくて
いいよね・・・・？



ずっとゆかり姉ちゃんを
こうしたかった・



きゃあっ!!

見てよこれ

っ……!



ゆかり姉ちゃんのせいで
こんなになっちゃった

身体使って
早く鎮めてよ



姉ちゃん
変な顔になってる

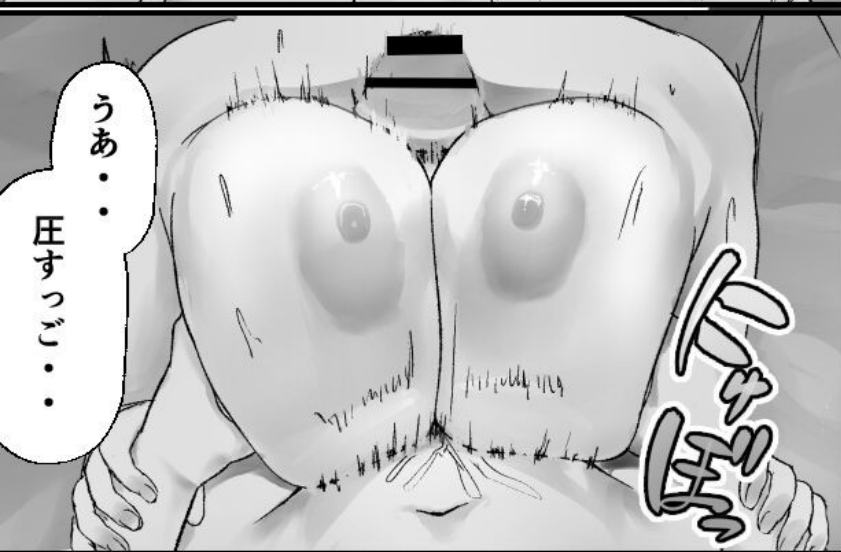
「これ」気に入ったの?



まずこの
おっきなおっぱい...



僕が勝手に
身体使うね？



うあ...
圧すっこ...

トッパ
ぽ...



自分から
チンポ求めて...

あー姉ちゃんが...



ほら口も使ってっ



ぽ...
ぽ...

ぽ...
ぽ...



全部飲んでっ！

まだ出る・・・っ

射精るっ!!



あー
いつもより
気持ちいい・・・

そうそう
残ってるのも
吸い出して・・・







うあ・・・
膣内あつつい・・・

ぎゅ

ガク
ガク

ガク
ガク

苦しいかな？
でも大丈夫だよ

僕のチンポで
ナカ擦ったら

女の方はカラダ震わせて
悦ぶから

ぬはあ



姉ちゃんに飲ませるために
作った精子っ

全部受け止めてっ！

キュルッ

ズク

ビクッ
ビクッ

どぼっ

どぼっ





何してるんだ・・・？



なんだ・・・？



こうでもしないとお前は
納得しなかつたろう



お前に見せるつもりは
なかつたんだが・・・



あの娘はもう
彼のものになったのだ



ほら綺麗にしてよ

仁賀という一族がある

それは武勲を欲することはないが
傭兵を生業にしている

一族の子孫は
みな人並外れた
知能と身体能力を
持っている

そして体に四つ菱の
刺青を入れている



その血は本来
外に出ることはない

だが彼は無傷で出てきた

どんな経緯があったかはわからん

だがその血が入ると
いう事実
はこの村を守る威光になる

これは必要なことなんだ

おぉ…

ッぽっ

ん、

ん、



まだおわりじゃないよ

は、は、は、

姉ちゃんには
僕を知って
もらわないとさ

それっ

ぞわぞわ

ん、ばん

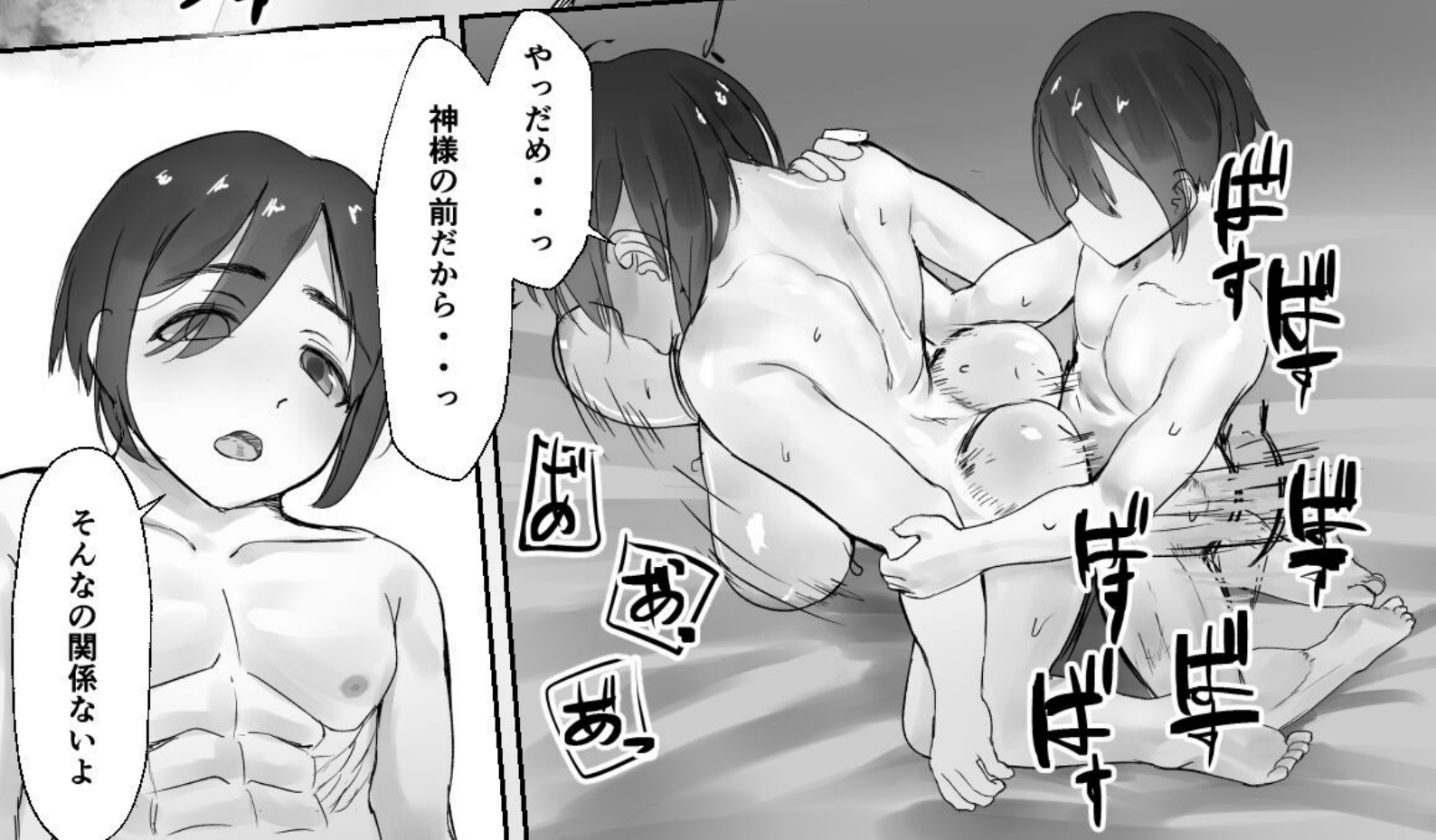
あ、さっきより
膣内とろけてる...

くっくっく

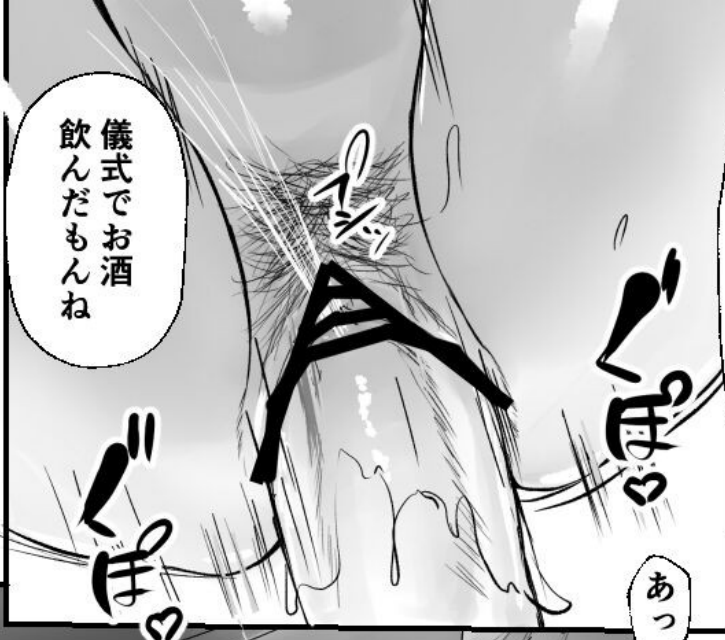
びくっ

一回やったら
ほぐれたのかな？

びくっ









ほらっ全部出しちゃえっ

ああっ・・・
そんな・・・

お許しください・・・
お許しください・・・

あはっ
神様におしっこ
かけちゃった



それじゃあ
そろそろ

僕のことも気持ち良く
してよ





コイツ...

こっちに気づいた上で...



こんな事...



交配を強制
されるなんて...



ゆかりは...



女をオモチャみたいに
扱って...



おん

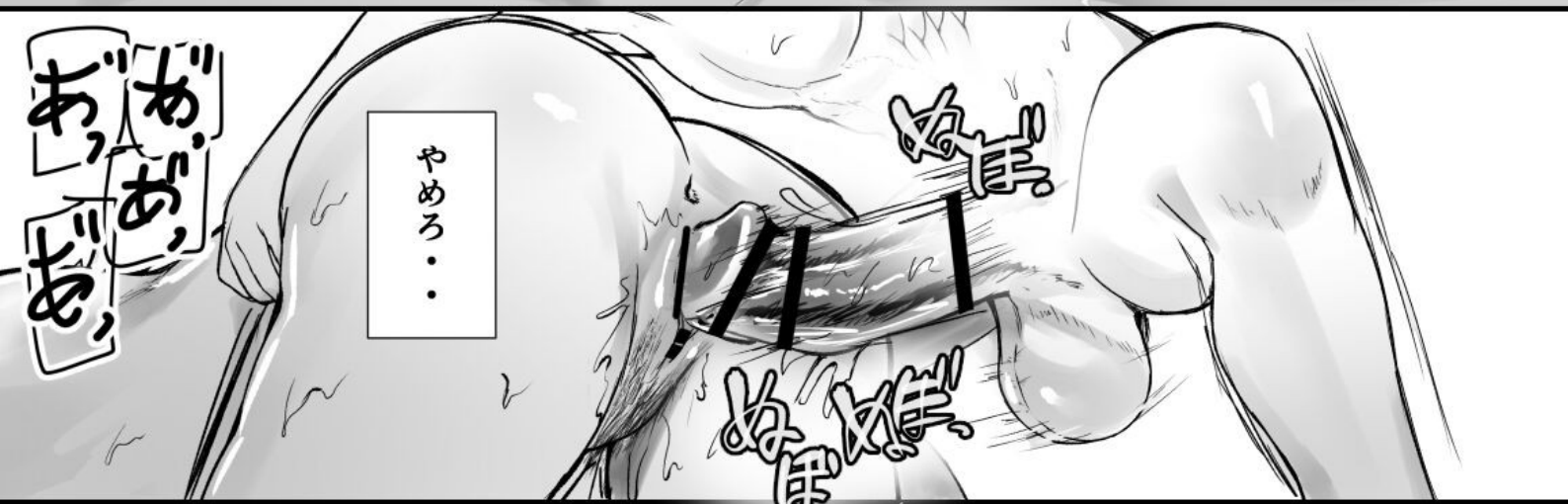
お

いざ

お



こんなやつに...









ほら立って？
見られると
感じるでしょ？

ちゃんと自分で
歩いてき

はー

はー

びん

ザクザク

ゲッ

ペッ...



それじゃ
そろそろ
追い込むよっ



姉ちゃんも
昂ってきたね



締めり強くなってきた



恥ずかしいところ
見せてごめんね？

あめ

ぽん

あめ

ぽん

ハッハッ

ガッガッ

ん
あめ
ぽん

おっ

おおー…

ドクッ
ドクッ

せーし吸い
上げられる…

びびる
びびる

出すの
止まんない…っ♡



トイトイ♡

村の中で
一番気持ちよかったよ

これからじっくり
僕の血筋を
擦り込んでいくからね…



ドクッ♡

ドクッ♡

ドクッ♡

ドクッ♡

小太郎兄ちゃん
遊んでよー

最近村中で
立て続けに
赤子が産まれとって

あーまた今度な

俺らの相手
してくれんのよー

兄ちゃんも忙しいからさ

やっぱここにいた

ちょっときて！
人手がいるの

あ
ゆかり姉ちゃん

赤ん坊は平気なの？

この村の子供は
強いから
心配すんな

今寝とるし
みんな協力してるからね

それどころか
ゆかりは若いし
体力もあるから

もうじき二人目が
できるかもしれんぞ

ぐちゃ...

